

学校種別： <b>職大</b>	学校課程コード： <b>0672-001-260</b>
所在地都道府県： <b>山形県</b>	審査受付番号： <b>232001</b>
学校名 課程名： <b>山形県立産業技術短期大学校 建築環境システム科（令和5年入学生以降は一級認定）</b>	
対象入学年： <b>令和5年度（2023年度）</b> 修業年限： <b>2年</b>	新規申請の認定通知日： <b>2022/12/23</b>
必要な実務経験年数 <b>試験時：最短0年</b> <b>登録時：最短0年</b>	変更申請の認定通知日：

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
①建築設計製図	建築製図Ⅰ	1年	2
①建築設計製図	建築製図Ⅱ	1年	2
①建築設計製図	建築製図Ⅲ	2年	2
①建築設計製図	設備製図Ⅰ	1年	1
①建築設計製図	設備製図Ⅱ	1年	2
		<b>小計</b>	<b>9</b>
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築史	1年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築計画Ⅰ	1年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築計画Ⅱ	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	インテリア計画	2年	1
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築環境工学	1年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	環境工学	1年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築設備概論	1年	1
②建築計画③建築環境工学④建築設備	給排水衛生設備Ⅰ	1年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	給排水衛生設備Ⅱ	1年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	空気調和設備Ⅰ	1年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	空気調和設備Ⅱ	1年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	電気設備Ⅰ	1年	1
②建築計画③建築環境工学④建築設備	電気設備Ⅱ	1年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築設備検査保守	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築設備設計	2年	2
		<b>小計</b>	<b>27</b>
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造力学Ⅰ	1年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造力学Ⅱ	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造Ⅰ	1年	1
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造Ⅱ	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築材料	1年	2
		<b>小計</b>	<b>9</b>
⑧建築生産	生産工学概論	2年	2
⑧建築生産	建築施工	2年	2
⑧建築生産	設備施工	2年	2
⑧建築生産	仕様及び積算	2年	2
		<b>小計</b>	<b>8</b>
⑨建築法規	法規	2年	2
		<b>小計</b>	<b>2</b>
⑩複合関連科目	測量	2年	2
		<b>小計</b>	<b>2</b>

学校種別：職大

学校課程コード：0672-001-260

所在地都道府県：山形県

審査受付番号：232001

学校名 課程名：山形県立産業技術短期大学校 建築環境システム科（令和5年入学生以降は一級認定）

対象入学年：令和5年度(2023年度) 修業年限：2年

新規申請の認定通知日：2022/12/23

必要な実務経験年数 試験時：最短0年 登録時：最短0年

変更申請の認定通知日：

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
		①～⑨計	55
		①～⑩計	57

指定科目の分類別必要単位数(試験時・登録時)

① 3単位以上    ②③④ 2単位以上    ⑤⑥⑦ 3単位以上    ⑧ 1単位以上    ⑨ 1単位以上

修得単位数に応じた必要実務経験年数(試験時・登録時)の詳細は「二級建築士・木造建築士の受験・免許登録時の必要単位数(学校種類別)」を参照ください(例：上記、分類別必要単位数を満たし、かつ、①～⑩計40単位以上修得の場合、試験時：0年 登録時：0年となる)。